

令和 7 年度

R7元荒川第 4 処理分区下水道工事（第 4 工区）

熊谷市石原、新島地内

数量計算書【補助】

目 次

- (1) 内径300mm, (290mm) 管推進工(泥土圧式推進)
- (2) 立坑工(鋼製ケーシング)
- (3) 立坑工(コンクリート製ブロック)
- (4) 2号組立マンホール設置工
- (5) 補助地盤改良工(薬液注入工)
- (6) 付帯工

[illegible]

[illegible][illegible]

1. 内径300mm, (290mm) 管推進工(泥土圧式推進)

1-1. 小口径管推進工集計表				
名 称	種 別	単位	数 量	備 考
路 線 概 要	高耐荷力方法・泥土圧方式・圧送排土方式			
	管 種 ； RSJ-RS φ 300 ， (RSJ-RM φ 290)			
	土 質 ； 巨石混り礫質土 [D]			
路 線 延 長		m	98.25	
管 渠 延 長		m	97.05	
推 進 延 長		m	96.25	
位置計測別推進延長	電磁 ・ 液圧	m		
	プリズム	m	96.25	
	レーザー・ターゲット	m		
空 布 延 長		m	0.80	
管 本 数	推進工法用 レジンコンクリート管 〈RS形〉 RSJA-RS(ロングカラー) φ 300×1000	本	42	
	推進工法用 レジンコンクリート管 〈RS形〉 RSJS-RS(標準カラー) φ 300×1000	本	54	
	推進工法用 レジンコンクリート管 〈RS形〉 RSJS-RS(カラーなし) φ 300×1000	本	1	
	RSJS-RS φ 300用クッション材	個	86	
	推進工法用 レジンコンクリート管 〈RM形〉 RSJB-RM(ロングカラー) φ 290×1000	本		
	推進工法用 レジンコンクリート管 〈RM形〉 RSJS-RM(標準カラー) φ 290×1000	本		
	推進工法用 レジンコンクリート管 〈RM形〉 RSJS-RM(カラーなし) φ 290×1000	本	1	
	RSJS-RM φ 290用クッション材	個		
添加材注入工				
	注入延長	m	96.25	
	ベントナイト	kg	2,097.29	
	粘土	kg	1,223.34	
	滑材	ℓ	3,879.84	
	清水	ℓ	13,754.13	
排 土 量		m ³	28.39	

1-1. 小口径管推進工集計表

[illegible]

1-2.路線概要

普通土[A]	硬質土[B]	粗石混り礫質土[C]	巨石混り礫質土[D]
粘性土 $2 \leq N < 30$	粘性土 $N \geq 30$	最大礫径	最大礫径
砂質土 $4 \leq N < 50$	砂質土 $N \geq 50$	200mm以下	400mm以下
礫径 $\leq 20\text{mm}$	礫径 $\leq 75\text{mm}$	礫率60%以下	礫率80%以下
礫率10%以下	礫率30%以下	$q_u \leq 150\text{MN/m}^2$	$q_u \leq 200\text{MN/m}^2$

路線No.	呼び径	管 種	土 質	路線延長 (m)	推進延長 (m)	曲率半径 (m)	曲線開始 ポイント (m)	曲線終了 ポイント (m)	立 坑 名		位置計測
									発 進	到 達	
1-2	300	RSJ-RS	巨石混り礫質土[D]	97.85	96.25	100.00	BC.6	EC.6	No.1-3-1	No.1-2-1	プリズム
1-3	290	RSJ-RM		0.40					No.1-3-1	No.1-4-1	空伏せのみ
計				98.25	96.25						

位置計測別推進延長 (m)

電磁 ・ 液圧		=	0.00
プリズム	96.25	=	96.25
レーザー・ターゲット		=	0.00

計 96.25

1-3. 立坑,人孔概要

路線No.	推進管径	立坑名称	立坑種別	土留種別	立坑形式	立坑径(m)	人孔寸法(m)	先導体回収	カットヘッド [※] 区分
1-2	300	No.1-3-1	両発進	小型立坑	鋼製ケーシング	2.00	1.20	分割回収	ローラⅡ型
		No.1-2-1	両到達	小型立坑	コンクリート製ブロック	1.20	1.20		
1-3	290	No.1-3-1	両発進	小型立坑	鋼製ケーシング	2.00	1.20		
		No.1-4-1	発進到達	小型立坑	鋼製ケーシング	2.00	1.20		

1-4. 路線延長

路線No.	呼び径	立 坑 名		路線延長 (m)	人孔減長(m)		管渠延長 (m)	立坑減長(m)		推進延長 (m)	曲線延長	直線延長	空布延長
		発 進	到 達		発 進	到 達		発 進	到 達		BC～到達 (m)	延長-曲線 (m)	(m)
1-2	300	No.1-3-1	No.1-2-1	97.85	0.60	0.60	96.65	1.00	0.60	96.25	41.27	54.98	0.40
1-3	290	No.1-3-1	No.1-4-1	0.40			0.40						0.40
計				98.25	0.60	0.60	97.05	1.00	0.60	96.25	41.27	54.98	0.80

1-5.推進管材料

路線No.	呼び径	立 坑 名		推進延長 (m)	管渠延長 (m)			推進工法用 レジンコンクリート管〈RS形〉〈RM形〉(本)								
					管渠延長	曲線延長	直線延長	RSJ -RS φ 300×1000				RSJ -RM φ 290×1000				
		発 進	到 達					RSJA-RS ロングカラー	RSJS-RS 標準カラー	RSJS-RS カラー無し	RS φ 300用 クッション材	RSJB-RM ロングカラー	RSJS-RM 標準カラー	RSJS-RM カラー無し	RM φ 290用 クッション材	
1-2	300	No.1-3-1	No.1-2-1	96.25	96.65	41.27	54.98	42	54	1	86					
1-3	290	No.1-3-1	No.1-4-1	0.00	0.40									1		
計				96.25	97.05	41.27	54.98	42	54	1	86			1		

1-6.注入量,排土量

路線No.	呼び径	路線延長 (m)	推進延長 (m)	掘削体積 (m3/m)	掘 削 添 加 材			注入量 (m³)	排土率 (%)	排土量 (m³/m)	排土量 (m³)
					種類	注入率 (%)	注入量 (m³/m)				
1-2	300	97.85	96.25	0.131	ベントナイト系	150	$0.131 \times 1.50 = 0.197$	18.96	90	$0.131 \times (1+150/100) \times 0.90 = 0.295$	28.39
計		97.85	96.25					18.96			28.39

1-7. 掘削添加材

土質区分:巨石混り礫質土〔D〕

ベントナイト系添加材

路線No.	呼び径	推進延長	注入量	ベントナイト			粘土			滑材			清水		
		L	A ※(1)~6より	配合量 B	単位使用料 C	使用量	配合量 D	単位使用料 E	使用料	配合量 F	単位使用料 G	使用料	配合量 H	単位使用料 I	使用料
		(m)	(m3/m)	(kg/m3)	A*B (kg/m)	L*C (kg)	(kg/m3)	A*D (kg/m)	L*E (kg)	(ℓ/m3)	A*F (ℓ/m)	L*G (ℓ)	(ℓ/m3)	A*H (ℓ/m)	L*I (ℓ)
1-2	300	96.25	0.197	110.6	21.79	2097.29	64.5	12.71	1223.34	204.6	40.31	3879.84	725.4	142.90	13754.13
計		96.25				2,097.29			1,223.34			3,879.84			13,754.13

路線No.	呼び径	坑 口			鏡 切 り				推 進 設 備 等					支圧壁	路上 ポイント (m) CL1+L2	カッタ ヘッド 交換
		発進	到達	既設 人孔	鋼矢板		ライナー プレート	小型 立坑	据 付	据 換	撤 去	先導体 回収	先導体組 立・整備	種 別		
					Ⅱ型	皿型		ケーシ ング								
1-2	300	1	1					2	1		1	分割回収		鋼製1		
		1	1					2	1		1			1		

1-9. 曲線区間延長

1-2 路線 (プリズム)

区間	路線延長 (m)	推進延長 (m)	線 形	プリズムユニット	
				計算式	個数
L1	55.978	54.978	直線	$B \left(54.978 + 20.685 - 4 \times (7 - 1) \right) \div 50 - 1 =$	1
CL1	20.685	20.685	200>R≥100	$A \left(20.685 \div 4 \right) + 1 =$	7
L2	21.186	20.586	直線	$C \left(20.586 \div 50 \right) - 1 =$	0
計	97.85	96.25			8

凡例

曲線半径	R	100
推進管長	l	1.00
最大プリズム屈曲角	θ_a	2.8
レーザー投射可能距離 $R \times (\pi / 180) \times \theta_a$	ℓ_a	4.88
中間プリズム設置間隔の 推進管本数 $\ell_a \times l$	d	4
曲線区間の中間プリズム 設置間隔 d×l	ℓ	4

2. 立坑工(鋼製ケーシング)

2-2. 付帯工			No. 1-3-1	両発進立坑（鋼製ケーシング立坑φ2000）		
種 別	計 算 式					数 量
舗装取壊・道路復旧	※ 付帯工において計上					
舗装切断工 15 c m以下	$(2.00 + 0.20) \times \tan(22.5^\circ) \times 0$	=	0.00	m		
濁水処理工 舗装厚5 c m	$0.00130 \text{ m}^3/\text{m} \times 0.00$	=	0.000	m ³		
舗装破碎工 15 c m以下	$\{(2.00 + 0.20) \times \tan(22.5^\circ) / 2\}$ $\times \{(2.00 + 0.20) / 2\} / 2 \times 0$	=	0.00	m ²		
アスコンガラ処分工	0.00×0.05	=	0.00	m ³		
道路仮復旧工	※ 付帯工において計上					
下層路盤工(市道) t=30cm	$(2.00^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times 1$	=	2.61	m ²		
上層路盤工(市道) t=15cm	$(2.00^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times 1$	=	2.61	m ²		
仮復旧工(市道) t=5cm	$\{(2.00 + 0.20) \times \tan(22.5^\circ) / 2\}$ $\times \{(2.00 + 0.20) / 2\} / 2 \times 16$	=	4.01	m ²		
	$4.01 - 0.82^2 \times \pi / 4 \times 1$	=	3.48	m ²		

3. 立坑工(コンクリート製ブロック)

3-1. コンクリート製ブロック立坑集計表						1/4
工 種 ・ 種 別	No. 1-2-1 沈設立坑 φ 1200					計
ライナープレート設置・撤去工 φ 1700mm H=1000mm						箇所
沈設ステージ工設置・撤去工 φ 2200mm H=1500mm	1					1 箇所
型枠工						m
コンクリート打設工						m
コンクリート取壊工						m
コンクリートガラ処分工						m
土質別2次掘削深 粘性土	2. 120					2. 12 m
礫質土	0. 693					0. 69 m
計	2. 813					2. 81 m
マンホール鉄蓋 φ 600 T-14 転落防止用梯子付						組
マンホール鉄蓋 φ 600 T-25 転落防止用梯子付	1					1 組
無収縮流動性モルタル	1. 3					1. 3 袋
調整リング φ 600×100 h	2					2 個
調整リング φ 600×150 h						個
斜壁ブロック φ 600×φ 900×300 h						個
斜壁ブロック φ 600×φ 900×450 h						個
斜壁ブロック φ 600×φ 900×600 h	1					1 個
床版ブロック φ 1200×200 h	1					1 個

3-1. コンクリート製ブロック立坑集計表						2/4
工 種 ・ 種 別	No. 1-2-1 沈設立坑 φ 1200					計
マンホール沈設材料						
沈設ブロック φ 1200×1000 h						個
沈設ブロック φ 1200×1400 h						個
沈設ブロック φ 1200×2000 h	1					1 個
増設ブロック φ 1200×1000 h	1					1 個
沈下防止治具	1					1 個
振れ止め治具	1					1 個
滑材注入工	0.61					0.61 m3
底版ブロック工 φ 1200×450	1					1 個
グラウト注入工	0.105					0.11 m3
溶接工	2.80					2.80 m
目地工	3.77					3.77 m
梯子式ステップ	1.95					1.95 m
刃口 φ 1200	1					1 個
可とう継手 2号マンホール 小口径推進管 φ 250mm用	1					1 個
可とう継手 2号マンホール 硬質塩化ビニル管 φ 250mm用						個
可とう継手 2号マンホール 硬質塩化ビニル管 φ 200mm用						個
円形覆工板 φ 2000	1					1 箇所
円形覆工板 φ 2500						箇所

3-1. コンクリート製ブロック立坑集計表						3/4
工 種 ・ 種 別	No. 1-2-1 沈設立坑 φ 1200					計
削孔工 推進管 φ 250（鉄板取付工）	1					1 箇所
半削孔工VU φ 200	1					1 箇所
削孔工VU φ 250						箇所
マンホール底部工						
インバートコンクリート工 18N／m2						m3
モルタル上塗工 配合 1:2						m2
土工						
1次掘削工	5. 51					5. 51 m3
2次掘削工	5. 17					5. 17 m3
埋め戻し工（再生砂）	2. 62					2. 62 m3
発生土処分工	10. 68					10. 68 m3
うわ水排水工						箇所
排水運搬処理工						箇所
泥水処分工						m3

3-1. コンクリート製ブロック立坑集計表						4/4
工 種 ・ 種 別	No. 1-2-1 沈設立坑 φ 1200					計
付帯工	(※付帯工において計上)					
舗装取壊・道路復旧						
舗装切断工 15 c m以下	7. 95					7. 95 m
濁水処理工 舗装厚5 c m	0. 010					0. 010 m3
舗装破碎工 15 c m以下	4. 77					4. 77 m2
アスコンガラ処分工	0. 24					0. 24 m3
道路復旧工						
下層路盤工(市道) t=30mm	3. 27					3. 27 m2
上層路盤工(市道) t=15mm	3. 27					3. 27 m2
表層工(市道) t=5mm	4. 24					4. 24 m2
下層路盤工(国車道) t=29mm						m2
上層路盤工(国車道) t=30mm						m2
表層工(国車道) t=5mm						m2
下層路盤工(国歩道) t=11mm						m2
表層工(国歩道) t=3mm						m2

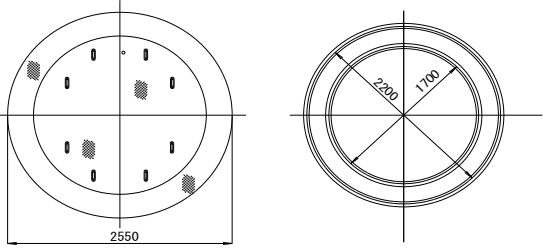
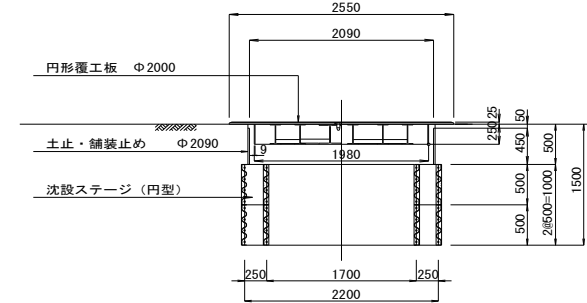
No. 1-2-1 両到達立坑構造図

S = 1 : 3 0

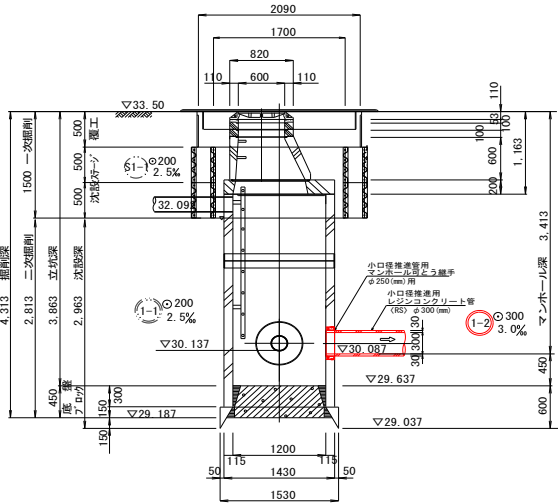
φ1200沈設立坑構造図

(参考図)

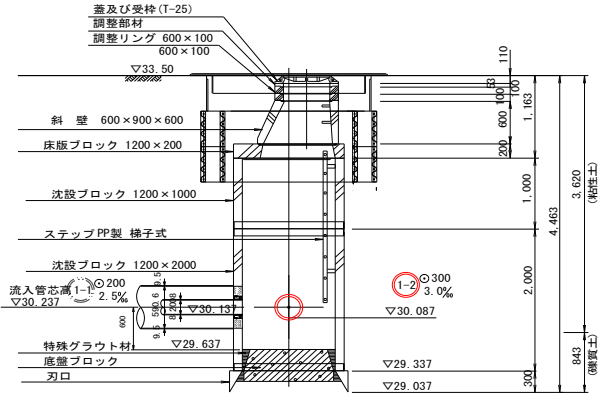
土留掘削・沈設ステージ・覆工板設置 仮設図



A-A断面図



B-B断面図



種 別	計 算 式			数 量
沈設ステージ工 設置撤去工	φ	2200	mm	HL= 1.500 m 1 箇所
土質別2次掘削深 粘性土	3.620	—	1.500	2.120 m
礫質土	0.843	—	0.150	0.693 m
			計	2.813 m

No. 1-2-1		到達立坑（コンクリート立坑φ1200）						2/3	
種 別	計 算 式						数量	単位	
上部マンホール工	マンホール鉄蓋 φ600 T-25							1 組	
	転落防止梯子付							1 組	
	高さ調整部材セット M16								
	無収縮流動性 調整高						= 0.053		
	モルタル								
	0.053m÷0.040m/袋/25kg						= 1.3	1.3 袋	
沈下掘削積込み工	調整リング φ600×100 h							2 個	
	斜壁ブロック φ600×φ900×600 h							1 個	
	床版ブロック φ1200×200 h							1 個	
	φ 1200 mm（二次掘削）						2.813	m	
	コンクリート製ブロック								
	沈設ブロック φ 1200 mm h = 1.40 m						0	個	
沈下掘削積込み工	沈設ブロック φ 1200 mm h = 2.00 m						1	個	
	増設ブロック φ 1200 mm h = 1.00 m						1	個	
	沈下防止治具						1	個	
	振れ止め治具						1	個	
	滑材注入工								
	0.23m3/m × (2.813 - 0.150)						0.61	m3	
底 盤 工	底盤ブロック φ 1200 mm h = 0.45 m						1	個	
	グラウト注入工 (1箇所当たり)						0.105	m3	
溶接工	溶接箇所								
	L= 1.40 × 2						= 2.80	m	
目地工	目地箇所								
	L= 3.768 × 1						= 3.77	m	
梯子式ステップ	マンホール深 上部高 流出管径								
	3.413 - 1.163 - 0.300						1.95	m	
刃口 φ1200							1	個	
可とう継手	2号マンホール 小口径推進管φ250mm用						1	個	
	2号マンホール 硬質塩化ビニル管φ250mm用							個	
	2号マンホール 硬質塩化ビニル管φ200mm用							個	
円形覆工板	φ2000						1	箇所	
削孔工 HPφ250	(鉄板取付)						1	箇所	
半削孔 VUφ200							1	箇所	
インパートコンクリート工									
18N／m2							=	m3	
モルタル上塗り									
配合 1:2							=	m2	

No. 1-2-1 到達立坑（コンクリート立坑φ1200）		3/3
種 別	計 算 式	数 量
立坑土工 掘 削	沈設ステージ工 φ 2200	
1次掘削	$V1 = \frac{(1.50-0.05)^2}{2} \times \frac{\pi}{4} \times 1.45 = 5.51$	5.51 m3
2次掘削	$V2 = \frac{1.53^2}{2} \times \frac{\pi}{4} \times 2.813 = 5.17$	5.17 m3
埋 戻	$\text{全体 } V3 = \frac{(1.50-0.50)^2}{2} \times \frac{\pi}{4} \times 1.00 = 3.80$ $\text{上部組立人孔減 } \frac{\{(0.82+1.05)/2\}^2}{2} \times \frac{\pi}{4} \times 0.463 = -0.32$ $\text{沈設ブロック減 } \frac{(1.50-1.163+0.20)^2}{2} \times \frac{\pi}{4} \times 0.537 = -0.86$ $\text{計 } 2.62$	2.62 m3
発生土処分	$\text{1次掘削 } 5.51 + \text{2次掘削 } 5.17 = 10.68$	10.68 m3
舗装取壊・道路復旧	※ 付帯工において計上	
舗装切断工 15 c m以下	$(2.20 + 0.20) \times \frac{\tan(22.5^\circ)}{2} \times 8 = 7.95$	7.95 m
濁水処理工 舗装厚5 c m	$0.00130 \text{ m3/m} \times 7.95 = 0.010$	0.010 m3
舗装破碎工 15 c m以下	$\{(2.20 + 0.20) \times \frac{\tan(22.5^\circ)}{2}\} \times \frac{(2.20 + 0.20)}{2} \times 16 = 4.77$	4.77 m2
アスコンガラ処分工	$4.77 \times 0.05 = 0.24$	0.24 m3
道路復旧工	※ 付帯工において計上	
下層路盤工(市道) t=30cm	$(2.20^2 - 0.82^2) \times \frac{\pi}{4} = 3.27$	3.27 m2
上層路盤工(市道) t=15cm	$(2.20^2 - 0.82^2) \times \frac{\pi}{4} = 3.27$	3.27 m2
表層工(市道) t=5cm	$4.77 - 0.82^2 \times \frac{\pi}{4} = 4.24$	4.24 m2

4. 2号組立マンホール設置工

4-1. 数量計算集計表

項目	規格・材料	単位	数量	数量計算合計	設計計算合計	摘 要
〔組立 2 号マンホール工〕						
設置工		箇所	1	1	1	
底版 (I 種)		個	1	1	1	
躯体ブロック (I 種)	90cm	個				
	120cm	個				
	150cm	個	1	1	1	
	180cm	個				
	210cm	個				
直壁ブロック (I 種)	30cm	個				
	60cm	個				
	90cm	個	1	1	1	
	120cm	個				
	150cm	個				
	180cm	個				
斜壁ブロック (900/1200)	30cm	個	1	1	1	
斜壁ブロック (600/900)	45cm	個				
	60cm	個	1	1	1	
調整リング	5cm	個				
	10cm	個	1	1	1	
	15cm	個				
調整ホルダー	3個1組	組	1	1	1	
無収縮超早強モルタル	25kg	袋	1.4	1.4	1	調整高57mm÷40mm/袋(25kg) =1.4 袋(25kg)
蓋・受枠	T-25	組				
	T-14	組	1	1	1	
ロック付転落防止用梯子		組	1	1	1	

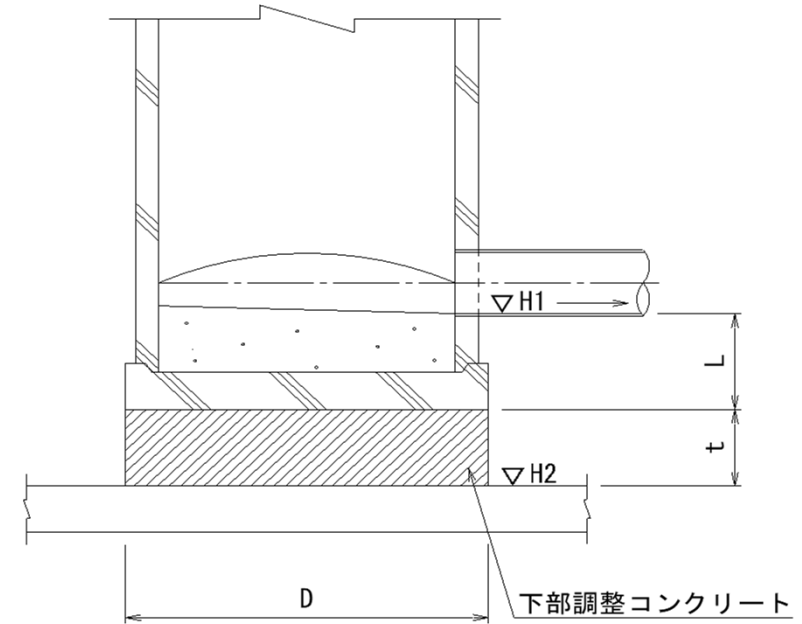
[illegible][illegible]

4-2. 2号組立マンホール数量計算書

人孔番号	人孔深 *は設置工 計上	鉄蓋(110)		管理 番号 キャッ プ	転落 防止 梯子	無収縮モルタル調整高 20～69mm	高さ調整部材 セット M16	調整リング (SUSボルト ×3本)			1号斜壁			2号斜壁				1号直壁 (Ⅰ種)				2号直壁 (Ⅰ種)								2号躯体 (Ⅰ種)								底版 (Ⅰ)	可とう継手	削孔			中間スラブ		底部工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		VU・VP・VM φ200	VU・VP・VM φ250																																					HP φ250																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		t-14	t-25					後付用	副管付用	管径	インバートコンクリート	モルタル上塗り	砕石基礎																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		50 個	100 個					150 個	300 個	450 個	600 個	900 個	1200 個	1200 個	1200 個	1200 個	300 個	600 個	900 個	1200 個	300 個	600 個	900 個	1200 個	1500 個	1800 個	2100 個	2400 個	900 個	1200 個	1500 個	1800 個	2100 個	2400 個	150 個	HP250 個	箇所			箇所	箇所	組	組	－	m3	m2	m3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
m	組	組	組	組	mm	組	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	箇所	箇所	箇所	組	組	－	m3	m2	m3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
桁数	0.000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4-3.立坑内マンホール下部調整コンクリート数量計算書

マンホール番号	下流管管底高	立坑基礎天端高	コンクリート高	型 枠	コンクリート	備 考
	H1 m	H2 m	t m	A1 m ²	V1 m ³	
No. 1-3-1	29.773	29.218	0.185	0.84	0.31	
No.						
No.						
No.						
No.						
No.						
No.						
No.						
No.						
No.						
No.						
No.						
No.						
No.						
No.						
計				0.84	0.31	



単位数量表

人孔形状	L	D	型枠(a1)	コンクリート(v1)
	m	m	m ² /m	m ³ /m
1号	0.300	1.100	3.456	0.950
2号	0.370	1.450	4.555	1.651
3号	0.370	1.800	5.655	2.545

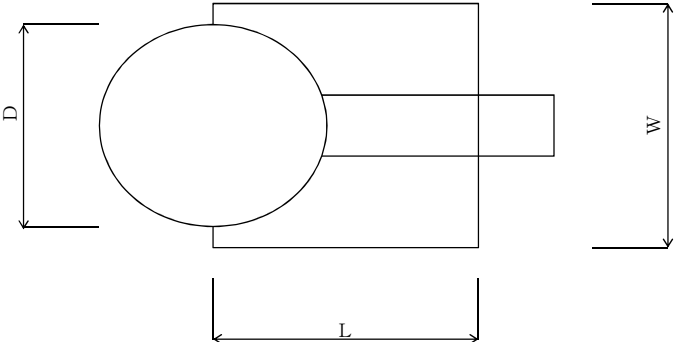
コンクリート高 $t = (H1 - L) - H2$

5. 補助地盤改良工(薬液注入工)

5-2. 薬液注入工 注入量計算書(二重管ストレーナ工法 複相式)

[illegible]

5-2. 薬液注入工 面積計算(二重管ストレナ工法 複相式)

概略図	箇所	幅 W (m)	長さ L (m)	立坑径 D (m)	面積			
					全体 $W \cdot L - \pi / 4 \cdot D^2 / 2$ (m2)	控除1 (m2)	控除2 (m2)	計 S1 (m2)
	桁数	0.00	0.000	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	No. 1-2-1両到達立坑下流	2.36	2.715	1.43	5.60			5.60
	No. 1-3-1発進到達立坑上流	2.36	5.500	2.00	11.41			11.41

6. 付帯工

6-1. 付帶工集計表

[illegible]

6-2. 舗装復旧集計（仮復旧） ※詳細は立坑数量計算書参照												
分 類	舗装種別	復旧種別	撤去 舗装厚	As舗装版切断	濁水処分	As舗装版破碎		Asガラ処分		市 道		
				t=15cm 以下	t=4cm 0.0011	t=15cm 以下	(切削)	t=15cm 以下	重量 2.35 t/m3	下層路盤	上層路盤	仮復旧
					t=5cm 0.0013					RC40 t=30cm	RM40 t=15cm	再密As t=5cm
					t=10cm 0.0024							瀝青なし
			m	m	m3	m2	m2	m3	t	m2	m2	m2
桁数	-	-	0.00	0.00	0.000	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
No. 1-2-1両到達立坑	市道	仮復旧(埋戻時)	0.05	7.95	0.010	4.77		0.24	0.56	3.27	3.27	4.24
No. 1-3-1両発進立坑	市道	仮復旧(埋戻時)	0.05							2.61	2.61	3.48
計	-	-	-	7.95	0.010	4.77	-	0.24	0.56	5.88	5.88	7.72

6-3. 舗装復旧集計（本復旧）

※詳細は舗装本復旧図参照

分 類	舗装種別	復旧種別	撤去 舗装厚	As舗装版切断	濁水処分			As舗装版破碎		Asガラ処分		本復旧				
				t=15cm 以下	t=4cm 0.0011 m3/m	t=5cm 0.0013 m3/m	t=10cm 0.0024 m3/m	t=15cm 以下	(切削)	t=15cm 以下	重量 2.35 t/m3	表層	表層	基層	不陸整正	
												再密As t=4cm ﾌﾞﾗｲﾑ	再密As t=5cm ﾌﾞﾗｲﾑ	再密As t=5cm ﾌﾞﾗｲﾑ	補足材 RM40 t=4cm	
			m	m	m3	m3	m3	m2	m2	m3	t	m2	m2	m2	m2	
桁数	-	-	0.00	0.00	0.000	0.000	0.000	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
No. 1-2-1両到達立坑	市道	本復旧(影響部)	0.05	8.75			0.011		35.14		-	-		35.14		35.14
No. 1-3-1両発進立坑	市道	本復旧(影響部)	0.05	7.55			0.010		42.47		-	-		42.47		42.47
控除 (蓋)									-1.06		-	-		-1.06		-1.06
計	-	-	-	16.30			0.021		76.55		3.83	9.00		76.55		76.55